



実践塾

拠点運営のトップであるとともに、拠点経営の責任者でもあるセンター長には、物流センターの運営管理能力とともに、経営能力が求められます。

本講座では、既にセンター長として拠点経営をされている方、将来のセンター長候補の方が、拠点の運営と経営に必要な理論を学ぶと共に、グループ演習を通じて研修期間中に各自が設定した課題に取り組むことで、経験を通して理論を取得することができます。

講義

ロジスティクス最新事情 / コミュニケーションとモチベーション向上策 /
パートタイマーの戦力化 / 拠点収支管理/収支改善の実施策 他

演習

1. 自拠点の課題・問題点の抽出
2. 課題に対する到達目標の設定と実施策の策定
3. 実行計画づくり
4. 進捗確認と次善策の策定
5. 成果測定

拠点が複数ある場合、各拠点で研修を実施し、普段他拠点を見ることのできない研修参加者に自社の理解をより深めていただくことを推奨しています。

研修カリキュラム例

内容	第1回(4月)	第2回(6月)	第3回(8月)	第4回(10月)	第5回(1月)	第6回(3月)
開催場所	本社	埼玉	千葉	神奈川	大阪	本社
現場視察 9:00～10:30	各拠点で開催。拠点出席者による拠点案内					－
第1部 講義 10:30～11:30	リーダーの 役割	物流現場の コミュニケーション	物流現場改善 の基礎	物流現場の 係数管理 (物流KPI)	拠点収支改善 のポイント	「グループ ディスカッション」 研修成果 まとめ
第2部 講義 11:30～12:30	ロジスティクス 最新事情	部下戦力化の 仕組み作り	物流現場改善 応用編	倉庫と車両の 損益構造	拠点収支改善 応用編	
第3部 グループディスカッション 13:30～15:30	研修期間に 達成すべき 成果に対する 目標の設定	設定した目標に対する進捗状況の確認と 新たな課題に対する次善策の設定				「グループ 発表」 研修成果 発表
第4部 グループ発表 15:30～17:30	各グループからの発表と質疑応答					ロジSPより 終了証授与
まとめ	ロジSPより					

※このカリキュラムは一例です。御社に合わせた研修内容のご提案を行い、年間、複数年にわたる研修計画をコーディネートいたします。